

# 黒崎中図書館だより No.3

令和6年7月10日  
黒崎中学校図書館

もうすぐ夏休みがやってきます。皆さんはこの夏、どんな思い出をつくるのでしょうか。いろんなところへ遊びに行ったり、おいしいものを食べたり、心に残るたくさんの体験をすることでしょ。そんな場面の中に、素敵な本との出会いがあったとしたら、司書としてこんなに嬉しいことはありません。時間をかけてじっくりと読書を楽しめるこの期間に、ぜひ図書館の本を、そばにおいて欲しいと思います。

一生の友となる本に出会える、中学生時代の夏です。どんな本を選ぼうかな？と迷ったときは、いつでも喜んでお手伝いしますので、声をかけてくださいね。

図書館司書 くすのき 楠

## ～夏休み前の特別貸出について～

- ★ 期間 7月12日(金)～23日(火)
- ★ 貸出冊数 5冊 ★ 返却日 8月30日(金)



○夏休み期間の開館日 ○印が開館日です。開館時間 10:00～12:00

月	火	水	木	金
		7/24	7/25	7/26
7/29	○7/30	○7/31	○8/1	8/2
8/5	○8/6	○8/7	○8/8	8/9
8/12	8/13	8/14	8/15	8/16
8/19	8/20	○8/21	○8/22	8/23
8/26 授業再開	8/27	8/28	8/29	8/30 本の返却

夏休み中は、毎回5冊借りられます。

## 千の扉あけて 第3章

本の表紙を開いて最初に現れる、タイトルの書かれたページのことを「扉(とびら)」と呼びます。本を開くことは、いろんな世界、いろんな物語、いろんな知識へとつながる扉を開くこと。これから皆さんを、無数にある扉のひとつへご案内します。それをあけるかどうかは、あなた次第。ですが一冊の本の世界を旅した時、きっとそれ以前とは変わっている自分に気づくでしょう。今回の「扉」は…

### 『グリーン・レクイエム』

新井素子 著

913  
ア

講談社



幼い頃、山で迷子になった信彦。森の奥の洋館で、緑色の髪をした不思議な少女に出会います。大人になって植物学者になった彼の前に、いつかの少女とそっくりな黒髪の女性、明日香が現れます。ひかれ合う二人ですが、彼女には秘密がありました。その秘密が、やがて全人類を巻き込む大騒動に発展してしまいます。世界を敵に回しても、信彦は明日香を守りぬけるでしょうか。二人の、そして世界の運命は？

.....

この物語に出会ったのは、中学生の頃でした。友達がすすめてくれたのですが、それまで読んだことのない、普通の女の子がおしゃべりしているような可愛らしい文体に驚きました。始まりはラブストーリーですが、どんどん緊張感のある

SF小説になっていきます。読み終えた後も、いつまでも心に残る作品でした。今でも、緑が鮮やかな季節になると思い出して、読み返したくなります。

作者の新井素子さんが中学生のときのアイデアをもとに、19歳から20歳にかけて書かれた作品です。皆さんにも、誰かの心を打つような、誰かの人生を変えるような何かを、生み出す力があるかもしれませんね。

それではまた、次の扉でお会いしましょう！



# 夏に読みたい！こんな本

時間をたっぷり使える夏休みは、読書にぴったり。  
お気に入りの一冊に出会えるかもしれませんよ！



## 『かもめのジョナサン 完全版』 リチャード・バック著

933 ページ

有名な作品なので、「タイトルは聞いたことがある」という人は多いでしょう。ですが実際に読んだことのある人は少ないのではないのでしょうか。



食べることに必死な群れのかもめたちを横目に、ジョナサン・リビングストーンは「いかに飛ぶか」と、自分の限界に挑戦する飛行術に夢中。その行動が危険と見

なされ、群れを追放されてしまいます。それでもあきらめず、自分が好きな飛行の技術を一心不乱に磨くジョナサン。その姿に、一羽、また一羽と新たな仲間が集います。

作者のリチャード・バックは飛行機のパイロットの経験を持ち、飛行に関する表現は臨場感とスピード感にあふれています。周りの目がどうあれ、自分の信じることに打ち込む主人公ジョナサンの姿は、何かにチャレンジするとき私たちが「こうありたい」と思う姿に重なります。人生のいろいろな場面で読み返すと、その度に違った感動をくれる一冊です。

## 『いつでも君のそばにいる』 リト@葉っぱ切り絵 著

726 ページ



「葉っぱ切り絵」を知っていますか？一枚の葉っぱの上に、小さな世界と物語が切り出された作品です。作者のリト@葉っぱ切り絵さんが、自身のADHDによる集中力とこだわりを前向きに活かして、試行錯誤の末に生まれた制作スタイルです。

この作品集では、それらの切り絵作品に添えられた小さな優しい物語に加え、作り方の解説、リトさん自身のお話などが満載です。

## 『エリック』

ショーン・タン 著

E I



ホームステイにやってきた奇妙な交換留学生、エリック。彼を楽しませたくて色んなところへ連れて行っただけ、エリックが興味を持つのは道に落ちている小さなものばかり。ある日突然、「ごきげんよう」と去っていったエリックが残したものの、とは…

可愛らしく、じんわり心が温まる小さな絵本。  
絵がとても美しく、ずっと眺めていたくなります。